

令和6年度 千里地域包括支援センター

## 豊中市地域包括支援センター外部評価表

○仕様書[4] 業務内容 ア) 介護予防ケアマネジメント業務について特に力を入れて取組んだことを記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
1	<p>介護予防ケアマネジメント業務(次のいずれかの視点を入れて取組んでください)</p> <p><input type="checkbox"/> 自立支援に資するプランになるよう、委託先の居宅介護支援事業所に対し、積極的なアプローチを実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <u>高齢者の主体性を引き出すための工夫をしている。</u></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <u>リハビリテーション専門職に意見を求めるなど、生活能力の改善・維持・悪化の可能性を見極める視点を培っている。</u></p> <p><input type="checkbox"/> 潜在的对象者の把握について工夫している。</p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： 介護予防を目的に専門職と地域をつなぎ、地域力を高めます。</p> <p>内容： サロンやカフェなど住民集いの場に専門職をつなぎ、専門性を学び、自主性や自立性を共にはぐくみ、予防の促進に取り組みました。 相談初期から、セルフケアや予防、活動を意識した働きかけを行いました。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>支援者の減少や高齢化が進行しています。対象者は増加傾向で、対応先の確保や振り分けできる体制も必要です。</p> <p><b>【改善の方策と次年度の取組み】</b></p> <p>住民向け体力測定会発足に向けて取り組み、個人の生活能力維持や向上意識を高め、交流の場にもつなげていく。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b></p> <p>対象者自身の興味や、やる気を引き出し、能動的な取組みにつなげられるよう、働きかけられています。</p> <p><b>【特に優れている点】</b></p> <p>理学療法士による個別のアドバイス等を活用し、自分事として対象者が実感でき、効果を感じられる事で、介護予防の促進と継続につながられています。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>潜在的对象者を、どこまで必要に応じた支援対象に組み込んでいくことができるのかの取組みに期待します。</p>

## 令和6年度 千里地域包括支援センター

○仕様書[4] 業務内容 イ) 総合相談支援及び権利擁護業務について特に力を入れて取組んだことを記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
2	<p>総合相談支援及び権利擁護業務（次のいずれかの視点を入れて取組んでください）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <u>自分らしく尊厳をもって生活することができるよう、自己決定・意思決定支援をしている。</u></p> <p><input type="checkbox"/> 予防的アプローチと地域づくりに取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3職種専門性を活かしたチームアプローチを実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 多機関と連携した重層的支援体制の構築に向けた取り組みを実施している。</p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： 重層的支援に対応できる体制を強化します。</p> <p>内容： 地域包括支援センター内部研修において、「弁護士さんとの勉強会」を開催。オープン勉強会の形で介護支援専門員の参加を促し、根拠のある支援につなげ、参加者の顔合わせの機会にもしました。障害支援センターとの意見交換会も予定しています。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>件数の増加と単身、親族と疎遠なケース等も増えており、意思決定支援に困難を感じることも多くある。</p> <p><b>【改善の方策と次年度の取組み】</b></p> <p>任意後見人制度やACPについて普及啓発の強化をします。 高齢部会等において参加者の拡大を図り、地域支援体制の更なる進化に努めます。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b></p> <p>介護支援専門員が、実務上の困り事や、スッキリしない部分の解決につなげられる、情報や勉強会の提供が展開されています。</p> <p><b>【特に優れている点】</b></p> <p>圏域内の介護支援専門員の意向やニーズを調査し、それらを踏まえた上での勉強会等が行われており、今年度は、意思決定や権利擁護の根幹につながるオープン勉強会の開催が行われています。アンケート結果からも、参加した介護支援専門員の意識改革や意識向上、知識の拡充、気づきにつなげられたことが確認できました。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>意思決定困難となる前、早期からの啓発や支援について、さらなる裾野の展開に期待します。</p>

## 令和6年度 千里地域包括支援センター

○仕様書[4] 業務内容 ウ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務について特に力を入れて取組んだことを記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
3	<p>包括的・継続的ケアマネジメント支援業務（次のいずれかの視点を入れて取組んでください）</p> <p><input type="checkbox"/> 介護支援専門員等への個別ケアマネジメント支援において、地域包括支援センターが代わりに行うのではなく、介護支援専門員がより良い判断に到達できるよう助言等の支援している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <u>地域アセスメントを実施し、地域の实情に応じた取組みを実施している。</u></p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： 環境が変化しても持続可能な支援体制の拡充を図ります。</p> <p>内容： 変化の大きな校区では、移動販売や買物、配食などの情報を整理、情報提供、共有したとともに、潜在する資源などについて住民との意見交換を行いました。また、建て替え住宅では、地域包括支援センターチラシの提示をするなど持続可能な支援体制づくりの一部役割を達成できました。</p> <p><b>【課題】</b> パソコンや携帯などのデバイスが苦手な高齢者もまだ多く、虚弱になると生活に支障が出て介護サービスに直接つながるケースや生活の質の維持ができない高齢者も多くみられます。</p> <p><b>【改善の方策と次年度の取組み】</b> スマホ教室の活用や情報提供により、ネットスーパーの利用や情報収集等ができ、生活の質の維持ができるよう取り組みます。 集いの場を整理、新たな選定ができる場の検討もしていきます。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b> 地域の社会資源の現状を踏まえた上で、不足する資源、活用できる資源の情報提供、情報共有が展開されています。</p> <p><b>【特に優れている点】</b> 潜在資源や活用できる資源についての情報提供が行われており、限られた資源と環境の中でも、できる事や代替できる事の周知・共有が行われています。</p> <p><b>【課題】</b> 高齢者自身が自立し、意識できるための、啓発や活動展開に期待します。</p>

## 令和6年度 千里地域包括支援センター

○仕様書[4] 業務内容 エ) 一般介護予防事業を推進する取組みについて記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
4	<p>一般介護予防事業を推進する取組み（次のいずれかの視点を入れて取組んでください）</p> <p><input type="checkbox"/>地域の通いの場づくりにおいて、地域及びグループの特性に応じた活動を、創意工夫しながら支援している。また地域の通いの場の普及啓発に取り組んでいる。</p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： セルフケアや自立性の更なる醸成を図ります。</p> <p>内容： 地域住民向けに、数値が見える歩行測定会を企画、実施しました。 また、「お散歩マップ」にベンチを追記し全校区リニューアル。情報発信、共有することなどで外出意欲に働きかけ、住民の自主性の発揮に繋がることが出来ました。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b></p> <p>地域活動につなげられる「お散歩マップ」の内容拡充によって、介護予防にかかる活動の促進と拡充にもつながっています。</p> <p><b>【特に優れている点】</b></p> <p>独自に、参加者の健康記録を作成されており、継続した自立支援と、専門職による個別支援へもつながっています。</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/>多様な地域活動や通いの連携とし、高齢者の社会参加促進のための地域資源の情報収集及び共有を行い、地域の介護予防ネットワークの構築を推進している。</p>	<p><b>【課題】</b></p> <p>介護予防ネットワークの更なる発展を目指し、社会参加の持続や自主性を保持する必要があります。</p>	<p><b>【課題】</b></p> <p>地域活動を支えるための外部とのネットワーク拡充予定の実現に期待します。</p>
		<p><b>【改善の方策と次年度の取組み】</b></p> <p>専門職等と連携し、住民向け体力測定会の定着を図り、健康意識を高め、セルフケアや自主性に働きかけます。</p>	

## 令和6年度 千里地域包括支援センター

○仕様書[4] 業務内容 オ) 認知症地域支援・ケア向上事業について特に力を入れて取組んだことを1つ記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
5	<p>認知症地域支援・ケア向上事業（次のいずれかの視点を入れて取組んでください）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <u>認知症支援に関する個別事例において、嘱託医、初期集中支援チーム、疾患センター等の専門機関に相談する必要性を判断し、必要時相談できる体制を整えている。</u></p> <p><input type="checkbox"/> 地域の実情に応じた方法により、認知症の人とその家族が参加する場で、本人の意欲向上と家族の介護負担感の軽減、認知症の人の在宅生活の安定を推進している。</p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： 認知症が正しく理解され、住民相互の理解や助け合いが醸成されるよう働きかけます。</p> <p>内容： 認知症基本法施行に伴い「認知症になっても住み続けたい街」をテーマに、地域ケア会議（高齢部会）を各校区で開催し、改めて地域のこと、自分事として考える意識変容や醸成が図られました。</p> <p>医療機関や専門医等と適時、相談、連携できる体制づくりから、受診や支援体制の構築に結び付けることが出来ています。</p> <p><b>【課題】</b> 認知症に対する正しい理解というものがまだまだ浸透せず、偏見を持つ人も多く、早期の受診や地域共生を阻んでいます。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b> 高齢部会を中心に、認知症当事者の思いや立場を踏まえた支援、その実現のための体制や関わり方について検討し、取り組まれています。</p> <p><b>【特に優れている点】</b> 多職種での連携も踏まえ、かかわる方々が、自分事として置き換えて考えられる問いかけ、考えるきっかけをすることによって、理解の促進や意識改革につながられています。</p> <p><b>【課題】</b> 取組みを予定されている、認知症当事者の思いや意向を具現化・明確化する展開に期待します。</p>